

平成26年度

第2四半期決算（中間決算）説明資料

株式会社 大 光 銀 行

【目 次】

I. 平成26年度第2四半期決算（中間決算）の概況			
1. 損益状況	単	.....	(1)
	連	.....	(2)
2. 業務純益	単	.....	(3)
3. 主要勘定残高	—	.....	(3)
(1) 未残	単	.....	(3)
(2) 平残	単	.....	(3)
4. 利鞘	—	.....	(4)
(1) 全店分	単	.....	(4)
(2) 国内業務部門分	単	.....	(4)
5. ROE	単	.....	(5)
6. 有価証券関係損益	単	.....	(5)
7. 自己資本比率（国内基準）	単・連	.....	(6)
II. 貸出金等の状況			
1. 金融再生法開示債権	単	.....	(7)
2. 金融再生法開示債権の保全状況	単	.....	(7)
3. リスク管理債権の状況	単・連	.....	(8)
4. 償却・引当基準と引当状況	単	.....	(9)
5. 貸倒引当金等の状況	単・連	.....	(9)
6. 自己査定状況	単	.....	(10)
7. 自己査定・保全の状況と開示債権	単	.....	(10)
8. 業種別貸出状況等	—	.....	(11)
(1) 業種別貸出金	単	.....	(11)
(2) 業種別リスク管理債権	単	.....	(11)
(3) 業種別リスク管理債権の貸出残高比率	単	.....	(12)
(4) 消費者ローン残高	単	.....	(12)
(5) 中小企業等貸出比率	単	.....	(12)
9. 国別貸出状況等	—	.....	(13)
(1) 特定海外債権残高	単	.....	(13)
(2) アジア向け貸出金	単	.....	(13)
(3) 中南米主要諸国向け貸出金	単	.....	(13)
(4) ロシア向け貸出金	単	.....	(13)
10. 預金、貸出金の残高	—	.....	(13)
(1) 未残	単	.....	(13)
(2) 平残	単	.....	(13)
11. 預り資産（未残）の状況	単	.....	(13)
III. 有価証券の評価損益			
1. 有価証券の評価基準	単・連	.....	(14)
2. 評価損益	単・連	.....	(14)
IV. 平成27年3月期業績予想			
1. 単体	単	.....	(15)
2. 連結	連	.....	(15)

（注）1. 表示単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 「平成26年度第2四半期決算（中間決算）の概況」以下の25年9月期比、25年9月末比、26年3月末比欄等の計数は、表上の数値による計算結果を表示しております。

I. 平成26年度第2四半期決算（中間決算）の概況

1. 損益状況

●業務純益（一般貸倒引当金繰入前）は、資金利益が減少したものの、役務取引等利益やその他業務利益が増加したほか、経費が減少したことにより前年同期比1億37百万円増加の21億47百万円となりました。
●経常利益は、株式等関係損益が減少したものの、貸倒償却引当費用が減少したことなどにより前年同期比1億24百万円増加の15億90百万円となりました。
●中間純利益は、法人税等調整額を含めた税金費用が増加したものの、経常利益の増加などにより前年同期比22百万円増加の9億36百万円となりました。

【単体】

（単位：百万円）

	26年9月期		25年9月期
		25年9月期比	
業務粗利益	9,045	△22	9,067
（コア業務粗利益）	(8,724)	(△422)	(9,146)
国内業務粗利益	8,814	81	8,733
資金利益	8,367	△181	8,548
役務取引等利益	249	13	236
その他業務利益	197	248	△51
（うち国債等債券関係損益）	(321)	(400)	(△79)
国際業務粗利益	230	△103	333
資金利益	213	△95	308
役務取引等利益	1	△0	1
その他業務利益	15	△8	23
（うち国債等債券関係損益）	(-)	(-)	(-)
経費（除く臨時処理分）	6,897	△159	7,056
人件費	3,777	△59	3,836
物件費	2,762	△171	2,933
税金	357	71	286
業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	2,147	137	2,010
コア業務純益	1,826	△263	2,089
①一般貸倒引当金繰入額	-	108	△108
業務純益	2,147	28	2,119
うち国債等債券関係損益	321	400	△79
臨時損益	△556	96	△652
②不良債権処理額	626	△287	913
貸出金償却	598	63	535
個別貸倒引当金繰入額	-	△319	319
偶発損失引当金繰入額	26	△17	43
債権等売却損	1	△13	14
（貸倒償却引当費用①+②）	626	△178	804
株式等関係損益	6	△132	138
③貸倒引当金戻入益	89	89	-
④償却債権取立益	75	△218	293
その他臨時損益	△102	69	△171
経常利益	1,590	124	1,466
特別損益	△53	25	△78
固定資産処分益	0	0	-
固定資産処分損	26	△2	28
減損損失	27	△22	49
税引前中間純利益	1,537	149	1,388
法人税、住民税及び事業税	157	△242	399
法人税等調整額	444	370	74
法人税等合計	601	127	474
中間純利益	936	22	914
（参考）実質与信関係費用（①+②-③-④）	461	△49	510

（注）1. コア業務粗利益＝業務粗利益－国債等債券関係損益

2. コア業務純益＝業務純益－国債等債券関係損益＋一般貸倒引当金繰入額

【連結】

<連結損益計算書ベース>

●連結経常利益は、前年同期比1億12百万円増加の16億29百万円となりました。一方、中間純利益は、法人税等調整額を含めた税金費用が増加したことなどもあり前年同期比30百万円減少の9億14百万円となりました。

（単位：百万円）

	26年9月期	25年9月期比	25年9月期
	連結粗利益	9,127	△24
資金利益	8,599	△277	8,876
役務取引等利益	275	12	263
その他業務利益	252	241	11
営業経費	6,973	△155	7,128
①貸倒償却引当費用	641	△165	806
貸出金償却	606	60	546
個別貸倒引当金繰入額	—	△310	310
一般貸倒引当金繰入額	—	117	△117
偶発損失引当金繰入額	26	△17	43
債権等売却損	8	△16	24
株式等関係損益	6	△132	138
②貸倒引当金戻入益	98	98	—
③償却債権取立益	75	△218	293
持分法による投資損益	12	△13	25
その他経常損益	△74	81	△155
経常利益	1,629	112	1,517
特別損益	△90	△12	△78
税金等調整前中間純利益	1,539	100	1,439
法人税、住民税及び事業税	167	△241	408
法人税等調整額	443	368	75
法人税等合計	611	127	484
少数株主損益調整前中間純利益	928	△27	955
少数株主利益	13	3	10
中間純利益	914	△30	944
（参考）実質与信関係費用（①－②－③）	468	△45	513

（注） 連結粗利益＝（資金運用収益－資金調達費用）＋（役務取引等収益－役務取引等費用）＋（その他業務収益－その他業務費用）

（参考）

（単位：百万円）

連結業務純益	2,185	14	2,171
--------	-------	----	-------

（注） 連結業務純益＝単体業務純益＋子会社業務純益（勘定修正）－内部取引

（連結対象会社数）

（社）

連結子会社数	1	△1	2
持分法適用会社数	1	△1	2

2. 業務純益【単体】

（単位：百万円）

	26年9月期	25年9月期比	
		25年9月期比	25年9月期
(1) 業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	2,147	137	2,010
職員一人当たり（千円）	2,268	214	2,054
(2) コア業務純益	1,826	△263	2,089
職員一人当たり（千円）	1,929	△206	2,135
(3) 業務純益	2,147	28	2,119
職員一人当たり（千円）	2,268	102	2,166

（注）1. コア業務純益＝業務純益－国債等債券関係損益＋一般貸倒引当金繰入額

2. 職員数は、期中平均人員（出向者を除く）で計算しております。

3. 主要勘定残高【単体】

(1) 末残

（単位：百万円）

	26年9月末	25年9月末比	
		25年9月末比	25年9月末
資金運用勘定残高	1,319,141	23,374	1,295,767
うち貸出金	932,692	46,258	886,434
うち有価証券	373,743	△1,783	375,526
うちコールローン	—	△20,000	20,000
資金調達勘定残高	1,299,729	39,517	1,260,212
うち預金	1,285,068	38,958	1,246,110
うち借入金	9,850	380	9,470
うち社債	3,000	—	3,000
うちコールマネー	1,751	187	1,564

(2) 平残

（単位：百万円）

	26年9月期	25年9月期比	
		25年9月期比	25年9月期
資金運用勘定残高	1,289,215	26,260	1,262,955
うち貸出金	898,617	46,410	852,207
うち有価証券	369,964	△2,249	372,213
うちコールローン	9,054	△16,320	25,374
資金調達勘定残高	1,263,655	38,940	1,224,715
うち預金	1,249,044	38,608	1,210,436
うち借入金	9,904	△27	9,931
うち社債	3,000	—	3,000
うちコールマネー	1,645	368	1,277

4. 利鞘【単体】

(1) 全店分

(単位：%)

	26年9月期	25年9月期比	25年9月期
	資金運用利回 (A)	1.38	△0.07
貸出金利回 (B)	1.54	△0.15	1.69
有価証券利回	1.04	△0.01	1.05
資金調達利回 (C)	0.06	△0.00	0.06
預金等利回	0.05	△0.00	0.05
外部負債利回	0.75	△0.02	0.77
預金等原価 (D)	1.14	△0.07	1.21
資金調達原価 (E)	1.14	△0.07	1.21
資金運用調達利回差 (A) - (C)	1.32	△0.07	1.39
預貸金利鞘 (B) - (D)	0.39	△0.08	0.47
総資金利鞘 (A) - (E)	0.23	△0.01	0.24

(2) 国内業務部門分

(単位：%)

	26年9月期	25年9月期比	25年9月期
	資金運用利回 (A)	1.35	△0.06
貸出金利回 (B)	1.54	△0.15	1.69
有価証券利回	0.98	0.04	0.94
資金調達利回 (C)	0.05	△0.01	0.06
預金等利回	0.05	△0.00	0.05
外部負債利回	0.81	0.00	0.81
預金等原価 (D)	1.14	△0.06	1.20
資金調達原価 (E)	1.14	△0.06	1.20
資金運用調達利回差 (A) - (C)	1.29	△0.06	1.35
預貸金利鞘 (B) - (D)	0.40	△0.08	0.48
総資金利鞘 (A) - (E)	0.21	0.01	0.20

5. ROE【単体】

（単位：％）

	26年9月期	25年9月期比	
		25年9月期比	25年9月期
コア業務純益ベース	5.05	△0.85	5.90
業務純益（一般貸倒引当金繰入前）ベース	5.95	0.28	5.67
業務純益ベース	5.95	△0.03	5.98
経常利益ベース	4.40	0.26	4.14
中間純利益ベース	2.59	0.01	2.58

（注） 分母となる自己資本平均残高は、{（期首純資産－期首新株予約権）＋（期末純資産－期末新株予約権）} ÷ 2で算出しております。

6. 有価証券関係損益【単体】

（単位：百万円）

	26年9月期	25年9月期比	
		25年9月期比	25年9月期
国債等債券関係損益（5勘定戻）	321	400	△79
売却益	374	150	224
償還益	6	6	—
売却損	59	△243	302
償還損	—	△1	1
償却	—	—	—
株式等関係損益（3勘定戻）	6	△132	138
売却益	10	△128	138
売却損	—	—	—
償却	3	3	—

7. 自己資本比率(国内基準)

自己資本比率(国内基準)は、銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行が保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)に基づき算出しております。

- 自己資本比率(国内基準)は、自己資本比率規制に関する告示の一部改正に伴い、平成26年3月末より新基準に基づき算出しております。
- 平成26年9月末の自己資本比率(国内基準)[速報値]は、退職給付会計基準改正に伴う割引率変更による繰越利益剰余金の減少などから、単体が平成26年3月末比0.07ポイント低下し10.93%、連結が同0.08ポイント低下し10.95%となりました。いずれも規制値(4%)を大きく上回り、十分な水準を維持しております。

(新基準)

【単体】

(単位:百万円)

	[速報値]		26年3月末
	26年9月末	26年3月末比	
(1) 自己資本比率(2)／(3)	10.93%	△0.07%	11.00%
(2) 単体における自己資本の額	71,040	△148	71,188
(3) リスク・アセットの額	649,909	3,315	646,594
(4) 単体総所要自己資本額(3)×4%	25,996	133	25,863

【連結】

(単位:百万円)

	[速報値]		26年3月末
	26年9月末	26年3月末比	
(1) 自己資本比率(2)／(3)	10.95%	△0.08%	11.03%
(2) 連結における自己資本の額	71,383	△177	71,560
(3) リスク・アセットの額	651,601	3,384	648,217
(4) 連結総所要自己資本額(3)×4%	26,064	136	25,928

<参考>

(旧基準)

【単体】

(単位:百万円)

	平成25年9月末
(1) 自己資本比率	11.53%
うち基本的項目比率 (Tier I 比率)	9.66%
(2) 基本的項目の額(Tier I)	59,343
(3) 補完的項目の額(Tier II)	11,462
(4) 控除項目	—
(5) 自己資本の額(2)+(3)-(4)	70,806
(6) リスク・アセット等	613,826
(7) 総所要自己資本額(6)×4%	24,553

【連結】

(単位:百万円)

	平成25年9月末
(1) 自己資本比率	11.56%
うち基本的項目比率 (Tier I 比率)	9.68%
(2) 基本的項目の額(Tier I)	59,619
(3) 補完的項目の額(Tier II)	11,579
(4) 控除項目	—
(5) 自己資本の額(2)+(3)-(4)	71,198
(6) リスク・アセット等	615,458
(7) 総所要自己資本額(6)×4%	24,618



## II. 貸出金等の状況

・未収利息不計上基準

自己査定で「破綻先」「実質破綻先」及び「破綻懸念先」に分類した債務者は、未収利息をすべて収益不計上として開示しております。

### 1. 金融再生法開示債権

【単体】

(単位：百万円)

		26年9月末	26年3月末比	25年9月末比	26年3月末	25年9月末
金融再生法開示債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,998	56	87	5,942	5,911
	破綻先債権	689	△272	△30	961	719
	実質破綻先債権	5,309	328	118	4,981	5,191
	危険債権	21,755	△4,273	△7,165	26,028	28,920
	要管理債権	988	289	160	699	828
	小計(A)	28,742	△3,928	△6,918	32,670	35,660
	正常債権	912,858	21,435	52,745	891,423	860,113
	債権額合計	941,600	17,506	45,826	924,094	895,774

(単位：%)

		26年9月末	26年3月末比	25年9月末比	26年3月末	25年9月末
債権残高構成比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.64	△0.00	△0.02	0.64	0.66
	破綻先債権	0.07	△0.03	△0.01	0.10	0.08
	実質破綻先債権	0.56	0.02	△0.02	0.54	0.58
	危険債権	2.31	△0.51	△0.92	2.82	3.23
	要管理債権	0.10	0.02	0.01	0.08	0.09
	小計	3.05	△0.49	△0.93	3.54	3.98
	正常債権	96.95	0.49	0.93	96.46	96.02
	債権額合計	100.00	—	—	100.00	100.00

### 2. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位：百万円)

		26年9月末	26年3月末比	25年9月末比	26年3月末	25年9月末
保全額 (B)		24,463	△3,551	△6,032	28,014	30,495
貸倒引当金		3,725	△1,380	△1,431	5,105	5,156
担保保証等		20,737	△2,171	△4,602	22,908	25,339

(単位：%)

保全率 (B) / (A)	85.12	△0.63	△0.40	85.75	85.52
---------------	-------	-------	-------	-------	-------

3. リスク管理債権の状況

【単体】

（単位：百万円）

		26年9月末	26年3月末比	25年9月末比	26年3月末	25年9月末
リスク管理債権	破綻先債権額	681	△269	△31	950	712
	延滞債権額	26,972	△3,950	△6,795	30,922	33,767
	3ヶ月以上延滞債権額	—	—	△21	—	21
	貸出条件緩和債権額	988	289	181	699	807
	合計	28,641	△3,931	△6,667	32,572	35,308
（部分直接償却額）		(6,383)	(1,064)	(280)	(5,319)	(6,103)
貸出金残高（未残）		932,692	16,648	46,258	916,044	886,434

（単位：％）

貸出金残高比	破綻先債権額	0.07	△0.03	△0.01	0.10	0.08
	延滞債権額	2.89	△0.49	△0.92	3.38	3.81
	3ヶ月以上延滞債権額	—	—	△0.00	—	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.11	0.03	0.02	0.08	0.09
	合計	3.07	△0.49	△0.91	3.56	3.98

【連結】

（単位：百万円）

		26年9月末	26年3月末比	25年9月末比	26年3月末	25年9月末
リスク管理債権	破綻先債権額	699	△269	△36	968	735
	延滞債権額	26,975	△3,951	△6,797	30,926	33,772
	3ヶ月以上延滞債権額	1	1	△20	0	21
	貸出条件緩和債権額	988	289	180	699	808
	合計	28,663	△3,932	△6,673	32,595	35,336
（部分直接償却額）		(6,383)	(1,064)	(280)	(5,319)	(6,103)
貸出金残高（未残）		932,563	16,622	46,247	915,941	886,316

（単位：％）

貸出金残高比	破綻先債権額	0.07	△0.03	△0.01	0.10	0.08
	延滞債権額	2.89	△0.49	△0.92	3.38	3.81
	3ヶ月以上延滞債権額	0.00	△0.00	△0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.11	0.03	0.02	0.08	0.09
	合計	3.07	△0.49	△0.91	3.56	3.98

4. 償却・引当基準と引当状況【単体】

自己査定債務者区分		金融再生法区分		償却・引当方針
破綻先		破産更生債権及びこれらに準ずる債権		担保・保証等により保全のない部分に対し100%を償却・引当
実質破綻先				
破綻懸念先		危険債権		担保・保証等により保全のない部分に対し、過去の貸倒実績率に基づき、今後3年間の予想損失額を引当。また、与信額が一定額以上の大口債務者のうち、合理的にキャッシュ・フローを見積もることができる債務者に対する債権についてはDCF法により引当
要注意先	要管理先	要管理債権		担保・保証等により保全のない部分に対し、過去の貸倒実績率に基づき、今後3年間の予想損失額を引当。また、与信額が一定額以上の大口債務者のうち、合理的にキャッシュ・フローを見積もることができる債務者に対する債権についてはDCF法により引当
	その他の要注意先	正常債権	一般先	貸倒実績率に基づき、今後1年間の予想損失額を引当
			DDS先	市場価格のない株式の評価方法に準じた方法や当該債務者に対する金銭債権全体について、優先・劣後の関係を考慮せずに算定された予想損失率を用いる方法等により算出した予想損失額を引当
正常先				貸倒実績率に基づき、今後1年間の予想損失額を引当

5. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位：百万円)

	26年9月末	26年3月末比		26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
貸倒引当金	6,261	△1,414	△1,175	7,675	7,436
一般貸倒引当金	2,786	61	324	2,725	2,462
個別貸倒引当金	3,475	△1,475	△1,499	4,950	4,974

【連結】

(単位：百万円)

	26年9月末	26年3月末比		26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
貸倒引当金	6,452	△1,423	△1,207	7,875	7,659
一般貸倒引当金	2,891	52	312	2,839	2,579
個別貸倒引当金	3,561	△1,475	△1,519	5,036	5,080

6. 自己査定状況【単体】

（単位：百万円）

債務者区分		分類状況				
		債権残高	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類
破綻先		689	292 (59)	396	— (47)	— (185)
実質破綻先		5,309	3,495 (2,035)	1,813	— (540)	— (920)
破綻懸念先		21,755	14,212 (12,462)	3,650	3,892 (5,642)	—
要 注 意 先	要管理先	1,045	43	1,001	—	—
	その他の要注意先	113,133	43,472	69,660	—	—
正常先		799,668	799,668	—	—	—
合計		941,600	861,186	76,522	3,892	—

（注） 1. （ ）内は引当前の分類金額  
 2. 部分直接償却額6,383百万円処理後の計数

7. 自己査定・保全の状況と開示債権【単体】

（単位：百万円）

自己査定と保全の状況					金融再生法開示債権		リスク管理債権		
債務者区分	残高	保全額	引当金	保全率	区分	残高	区分	残高	
破綻先	689	455	233	100%	破産更生等債権	5,998	破綻先債権	681	
実質破綻先	5,309	3,848	1,460	100%			延滞債権	26,972	
破綻懸念先	21,755	16,112	1,749	82.11%	危険債権	21,755	3ヶ月以上延滞債権	—	
要 注 意 先	(うち要管理債権) (988)	(320)	(281)	(61.00%)	要管理債権	988			貸出条件緩和債権
	要管理先	1,045	373	283	62.88%	小計	28,742	合計	28,641
	その他の要注意先	113,133				正常債権	912,858		
正常先	799,668								
合計	941,600				合計	941,600			

8. 業種別貸出状況等

(1) 業種別貸出金【単体】

(単位：百万円)

業種	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
国内店分（除く特別国際金融取引勘定）	932,692	16,648	46,258	916,044	886,434
製造業	81,824	△460	△2,356	82,284	84,180
農業，林業	6,566	268	581	6,298	5,985
漁業	939	70	99	869	840
鉱業，採石業，砂利採取業	1,937	△89	98	2,026	1,839
建設業	58,011	△3,370	△2,884	61,381	60,895
電気・ガス・熱供給・水道業	2,105	726	905	1,379	1,200
情報通信業	3,520	10	△42	3,510	3,562
運輸業，郵便業	24,019	628	1,476	23,391	22,543
卸売業，小売業	77,154	△326	△254	77,480	77,408
金融業，保険業	63,097	4,891	18,955	58,206	44,142
不動産業，物品賃貸業	105,823	4,559	12,166	101,264	93,657
サービス業等	94,796	1,170	2,495	93,626	92,301
地方公共団体	120,448	8,937	13,107	111,511	107,341
その他	292,446	△367	1,915	292,813	290,531

(2) 業種別リスク管理債権【単体】

(単位：百万円)

業種	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
国内店分（除く特別国際金融取引勘定）	28,641	△3,931	△6,667	32,572	35,308
製造業	4,682	△576	△728	5,258	5,410
農業，林業	573	413	434	160	139
漁業	1	△0	△0	1	1
鉱業，採石業，砂利採取業	215	△11	△28	226	243
建設業	4,677	△2,659	△4,098	7,336	8,775
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—
情報通信業	164	△73	△248	237	412
運輸業，郵便業	1,169	△137	△82	1,306	1,251
卸売業，小売業	3,997	△515	△1,757	4,512	5,754
金融業，保険業	—	—	—	—	—
不動産業，物品賃貸業	1,736	45	△173	1,691	1,909
サービス業等	6,349	△359	△175	6,708	6,524
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	5,073	△60	187	5,133	4,886

(3) 業種別リスク管理債権の貸出残高比率【単体】

(単位：%)

業種	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
国内店分（除く特別国際金融取引勘定）	3.07	△0.49	△0.91	3.56	3.98
製造業	0.50	△0.07	△0.11	0.57	0.61
農業，林業	0.06	0.04	0.05	0.02	0.01
漁業	0.00	△0.00	△0.00	0.00	0.00
鉱業，採石業，砂利採取業	0.02	△0.01	△0.01	0.03	0.03
建設業	0.50	△0.30	△0.49	0.80	0.99
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—
情報通信業	0.02	△0.01	△0.03	0.03	0.05
運輸業，郵便業	0.13	△0.01	△0.01	0.14	0.14
卸売業，小売業	0.43	△0.06	△0.22	0.49	0.65
金融業，保険業	—	—	—	—	—
不動産業，物品賃貸業	0.19	0.00	△0.02	0.19	0.21
サービス業等	0.68	△0.05	△0.06	0.73	0.74
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	0.54	△0.02	△0.01	0.56	0.55

(4) 消費者ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
消費者ローン残高	266,973	581	4,392	266,392	262,581
うち 住宅ローン残高	248,270	859	5,278	247,411	242,992
うち その他ローン残高	18,702	△278	△886	18,980	19,588

(5) 中小企業等貸出比率【単体】

(単位：%)

	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
中小企業等貸出比率	75.35	△0.83	△0.86	76.18	76.21

9. 国別貸出状況等

(1) 特定海外債権残高【単体】

該当ありません。

(2) アジア向け貸出金【単体】

該当ありません。

(3) 中南米主要諸国向け貸出金【単体】

該当ありません。

(4) ロシア向け貸出金【単体】

該当ありません。

10. 預金、貸出金の残高【単体】

●預金の残高は、新潟県内を中心に25年9月末比389億58百万円増加し、1兆2,850億68百万円となりました。  
 ●貸出金の残高は、25年9月末比462億58百万円増加し、9,326億92百万円となりました。事業者向け貸出金が増加したほか、消費者ローン及び地方公共団体向け貸出金も増加しました。

(1) 末残

(単位：百万円)

	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
預金	1,285,068	9,651	38,958	1,275,417	1,246,110
うち新潟県内	1,151,571	10,140	36,262	1,141,431	1,115,309
貸出金	932,692	16,648	46,258	916,044	886,434
うち新潟県内	687,457	2,014	10,216	685,443	677,241

(2) 平残

(単位：百万円)

	26年9月期			26年3月期	25年9月期
		26年3月期比	25年9月期比		
預金	1,249,044	35,716	38,608	1,213,328	1,210,436
うち新潟県内	1,125,377	33,871	35,362	1,091,506	1,090,015
貸出金	898,617	34,425	46,410	864,192	852,207
うち新潟県内	661,911	4,895	7,126	657,016	654,785

11. 預り資産（未残）の状況【単体】

●預り資産の残高は、保険が順調に増加した結果、全体では25年9月末比2億64百万円増加の1,288億円となりました。

(単位：百万円)

	26年9月末			26年3月末	25年9月末
		26年3月末比	25年9月末比		
預り資産	128,800	1,007	264	127,793	128,536
投資信託	37,632	2,399	1,986	35,233	35,646
公共債	44,785	△4,484	△7,932	49,269	52,717
保険	44,663	3,195	6,619	41,468	38,044
外貨預金	1,719	△101	△408	1,820	2,127

### Ⅲ. 有価証券の評価損益

●有価証券全体の評価損益は、単体・連結ともに25年9月末比52億79百万円増加し、181億34百万円の評価益となりました。

#### 1. 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）	
満期保有目的有価証券	償却原価法（定額法）	
その他有価証券	時価のあるもの	時価法（評価差額を全部純資産直入法処理）
	時価を把握することが極めて困難と認められるもの	原価法
子会社株式及び関連会社株式	原価法	

（注） 単体・連結ともに同一の基準であります。

#### 2. 評価損益

【単体】

（単位：百万円）

	26年9月末 評価損益	26年3月末比		26年3月末 評価損益	25年9月末 評価損益
		26年3月末比	25年9月末比		
満期保有目的	19	217	317	△198	△298
その他有価証券	18,114	4,111	4,961	14,003	13,153
株式	5,022	1,479	1,981	3,543	3,041
債券	6,826	752	1,088	6,074	5,738
その他	6,265	1,880	1,892	4,385	4,373
合計	18,134	4,329	5,279	13,805	12,855
株式	5,022	1,479	1,981	3,543	3,041
債券	6,785	749	1,088	6,036	5,697
その他	6,326	2,101	2,210	4,225	4,116

（注） 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、（中間）貸借対照表と取得価額（又は償却原価）との差額を計上しております。

2. 「その他有価証券」の評価については（中間）決算日の市場価格等に基づいております。

3. 平成26年9月末における「その他有価証券」に係る評価差額は、11,866百万円であります。

【連結】

（単位：百万円）

	26年9月末 評価損益	26年3月末比		26年3月末 評価損益	25年9月末 評価損益
		26年3月末比	25年9月末比		
満期保有目的	19	217	317	△198	△298
その他有価証券	18,114	4,111	4,961	14,003	13,153
株式	5,022	1,479	1,981	3,543	3,041
債券	6,826	752	1,088	6,074	5,738
その他	6,265	1,880	1,892	4,385	4,373
合計	18,134	4,329	5,279	13,805	12,855
株式	5,022	1,479	1,981	3,543	3,041
債券	6,785	749	1,088	6,036	5,697
その他	6,326	2,101	2,210	4,225	4,116

（注） 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、（中間）連結貸借対照表と取得価額（又は償却原価）との差額を計上しております。

2. 「その他有価証券」の評価については（中間）連結決算日の市場価格等に基づいております。

3. 平成26年9月末における「その他有価証券」に係る評価差額は、11,866百万円であります。



#### IV. 平成27年3月期業績予想

●平成27年3月期の業績予想(単体・連結)につきましては、平成26年5月9日公表の予想に変更ありません。

##### 1. 単体

(単位:百万円)

	27年3月期予想		26年3月期実績
		26年3月期比	
経常利益	2,780	△212	2,992
当期純利益	1,760	411	1,349

##### 2. 連結

(単位:百万円)

	27年3月期予想		26年3月期実績
		26年3月期比	
経常利益	2,830	△221	3,051
当期純利益	1,770	408	1,362

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。